

平成27年3月議会の概要

小さな夢から、大きな飛躍 仲間といっしょに、中津維新

“2期目の挑戦に向けて”

長引く経済不況、社会不安、
そして政治不信
どんな社会を次の世代に残すのか。
私たちに突き付けられた、
大きな課題です。

こんな時代だからこそ、
ひとり一人が、
元気と知恵を出して、
将来に夢と希望をもてる
中津を創りましょう。

くらしのち・みらいを守るため、
私も頑張ります。

“意思あるところ、必ず道あり”



大塚 正俊



2期目に向けて！ 主な政策

① 中津市の活力を取り戻すために

- ・企業、老人福祉施設の誘致や6次産業化の推進による雇用確保
- ・旧町村の地域活性化に向けた積極的な施策推進
- ・公設の組織「町の便利屋さん」による定住・移住促進
- ・超高級ブランド米、米粉・酒造用米の生産・販路の拡大
- ・学校給食、福祉施設、市民病院等での地産地消の推進
- ・中津港にクルーズ船やフェリーの招致、波止場整備
- ・国道10号線から産業道路を貫く幹線道路の早期着工

② 市民が主人公となる市政をめざして

- ・地域課題解決のための市民協働制度の創設
- ・行政内部情報の積極的な公開と説明責任の強化
- ・行政・緊急情報のメール配信サービスの導入



③ 歴史と文化、自然の薫るまち・なかつを

- ・城下町の町並みの保存、名勝耶馬溪、棚田などの自然環境の保全と環境基本条例・計画の策定
- ・「中津城まつり」「名勝耶馬溪を巡る宿泊ツアー」「ツール・ド・耶馬溪」等の観光誘客事業の実施、民間宿泊施設の改修支援



④ みんなが、安心して暮らせるまちに

- ・身近に必要な介護保険サービスを受けることができる介護福祉施設の充実
- ・在宅で必要な療養・介護が受けられる体制の整備
- ・保育所の拡充、保育士の確保等による待機児童ゼロ対策
- ・小学生までの子ども医療費の無償化
- ・「社会参加」に注目した健康寿命延伸対策の推進
- ・誰もが利用できる乗合タクシーなどの公共交通の整備
- ・雨水幹線、排水ポンプの増設、河川堤防の改修
- ・地域防災を支える自主防災組織の設立と機能強化



⑤ 持続可能な財政運営に向けて

- ・新たな公共施設建設の凍結、身の丈にあった行財政運営
- ・公共施設整備の事前評価・事後評価制度の導入
- ・長期的な視点に立った現有公共施設の統廃合、老朽化している社会資本の更新に向けた公共施設整備基金の設置

平成27年3月定例市議会的一般質問



1. 子育てしやすい中津を目指して

- ①放課後児童クラブの待機児童の現状
- ②今後の放課後児童クラブのニーズ量に見合う施設の拡充
- ③北部小学校校舎の増設
- ④放課後児童クラブの運営支援の拡充
- ⑤放課後児童クラブのあらたな展望

2. 新中津市史の発刊に向けて①苦情の実態

- ①進捗状況と今後の進め方



平成27年3月議会の主要課題

第1回定例市議会（3月議会）は、2月20日から3月20日の29日間開催されました。

平成26年度一般会計補正予算、平成27年度一般会計予算等の予算関連議案26件、条例議案34件、その他議案2件、人事案件1件、請願3件、報告3件、意見書1件、計70件を審議し、議員提案条例1件、請願3件、意見書1件を除き原案通り可決しました。



1. 平成26年度一般会計補正予算

補正額9,060万円(補正後429億2,396万円)

□子育てほっとクーポン活用事業；1,128万円

- ・一時預り、インフルエンザ予防接種、フッ素塗布等にご利用可能（1万円／0～6歳児・人）

□畜産収益力強化支援事業；659万円

- ・飼料用米専用コンバイン整備及び飼料用米SGS加工設備備品整備に対する補助

- プレミアム商品券事業；1億7,442万円
- ・発行額8億円、20%のプレミアム（1万円で1万2000円の商品券発行）
 - ・上限10万円／人、発売時期・販売場所は実行委員会で検討。

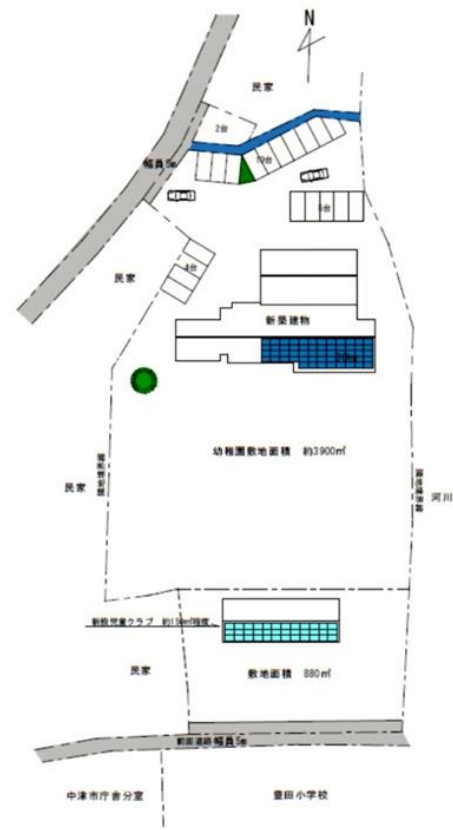
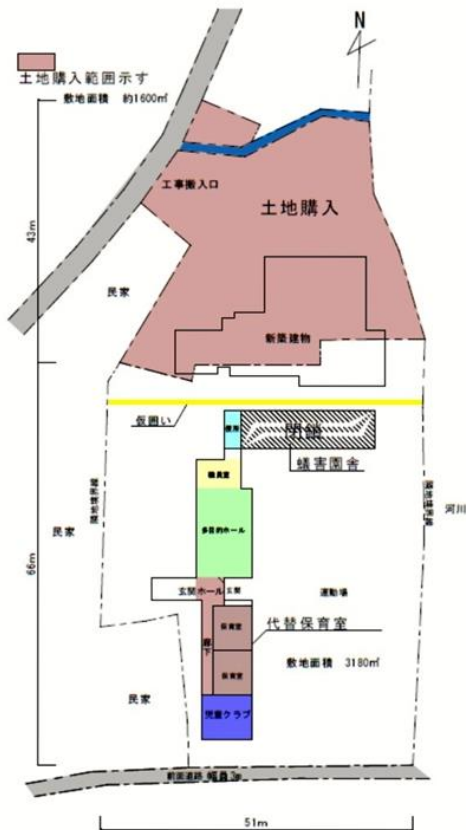


- 西谷農村公園施設整備事業
；1億2,393万円
- ・西谷温泉に展望風呂、家族風呂等の整備



□豊田幼稚園改築事業；1億3,407万円

- ・旧豊田幼稚園解体工事、新園舎建設工事等



【文教経済委員会の附帯決議】



深耶馬温泉館「もみじの湯」

観光施設整備事業費の太陽熱温水器設置工事については、下記のことについて留意すること。

今回提案されている市営深耶馬温泉館「もみじの湯」の太陽熱温水器設置工事については、現在、もみじの湯が抱えている課題の解決策として、経費の節約は当然のことであるが、この設備だけでは、抜本的な解決ができる訳ではない。

よって、この設備の導入にあたっては、最大の課題である来客数の増加、及び来客単価のアップを目指した施策と更なる他の経費節約も含めた経営再建計画を決定した上で設備の導入を図ること。

2. 平成27年度一般会計予算

419億9,881万円(前年対比2.2%の増)

□地域おこし協力隊活動事業

；3,654万円

- ・都市部から過疎地域の活性化に資する人材を確保（10名）



□放課後児童健全育成事業；1億1,808万円

- ・補助単価の引上げ（定員45名のクラブで約100万円引上げ）、23クラブ⇒28クラブ

□臨時福祉給付金事業；1億1,802万円

- ・市民税均等割非課税者1人に対し、6,000円を給付

□子育て世帯臨時特例給付金事業；4,732万円

- ・児童手当の対象児童1人に対し3,000円を給付



お知らせします。
2つの給付金(平成27年度)。



(※)平成27年度は、2つの給付金のどちらの要件にも該当する方については、2つの給付金を両方とも受け取ることができます。
(※)具体的な申請方法や申請期間などの詳細については、ご案内できる段階になりましたら、国とお住まいの市区町村から順次お知らせいたします。

臨時福祉給付金

支給要件

●支給対象者

・平成27年度分の住民税が課税されていない方が対象です。

※ただし、
 ・課税されている方に生活の面倒を見てもらっている場合
 (住民税において、どなたかの扶養となっている場合)
 ・生活保護の受給者である場合 など
 は対象となりません。

●支給額

・1人につき 6,000円

(参考) 【住民税が課税されない所得水準の目安(非課税限度額)】

(給与所得者)		(公的年金等受給者)	
区分	非課税限度額 (給与収入ベース)	区分	非課税限度額 (年金収入ベース)
単身	100万円	単身	65歳以上 155万円 65歳未満 105万円
夫婦	156万円	夫婦	65歳以上 211万円 65歳未満 171.3万円
夫婦子1人	205.7万円		
夫婦子2人	255.7万円		

※生活保護基準の1級地(東京都23区等)における非課税限度額。

子育て世帯臨時特例給付金

支給要件

●支給対象者

・平成27年6月分の児童手当を受給される方が対象です。

※ただし、特例給付(児童手当の所得制限額以上の方に、児童1人当たり月額5,000円を支給しているもの)を受給される方は、対象となりません。

※児童手当の認定請求を失念する等して、平成27年6月分の児童手当の対象となる児童分の支給が受けられない方についても、支給対象になり得るので、平成27年5月31日時点で住民票のある市区町村の窓口にご相談ください。

●対象児童

・支給対象者の平成27年6月分の児童手当の対象となる児童

●支給額

・対象児童1人につき 3,000円

□市産材利用住宅促進事業

；3,000万円

- ・市産材利用の新築・増改築に対する補助（限度額70⇒100万円・40⇒50万円）
- ・含水率25%以上の乾燥材に対し補助単価を加算



□放課後児童クラブ施設の整備；5,246万円

- ・豊田、大幡児童クラブ施設の改築
- ・実施設計・用地購入等

□児童館整備事業；1億1,627万円

- ・ 童心会館に市直営の児童館を整備、解体工事・用地購入等



□養護老人ホーム建設事業

；5億2,024万円

- ・ 豊寿園の建替え、木造平屋建居室60室



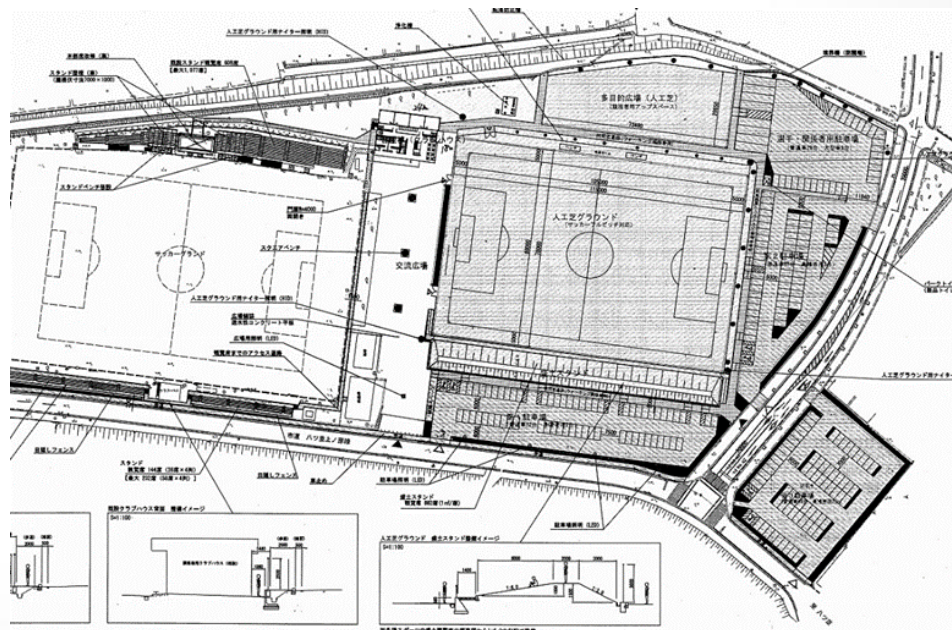
豊寿園の建替えイメージ

□観光施設整備事業（耶馬溪地区）；8,154万円

- ・ 深耶馬温泉館太陽熱温水器設置工事、平田城駐車場整備工事等

□永添運動公園整備事業；3億5,330万円

- ・ サッカー場を主体とした多目的グラウンドの整備、野球場解体工事、用地購入等



□宮永角木線街路事業；5,255万円

- ・スーパー金枝から産業道路間の用地測量、用地購入等



整備が始まる宮永角木線

□常備消防施設整備事業；3億597万円

- ・はしご車購入（1台）、ホース乾燥塔建設工事等

□小学校施設大規模改修事業

；4億5,930万円

- ・南部・如水・大幡・沖代・小楠小
- ・廊下、壁、天井、窓、トイレ等の大規模改修、エアコン設置工事等



大規模改修が行われる南部小

□如水小学校グラウンド改修事業

；3,100万円

- ・グラウンドの暗渠排水管設置工事、測量設計等



□鶴居小学校校舎新築事業；2,039万円
・実施設計委託、プレハブ借上げ料等

□緑ヶ丘中学校校舎大規模改修事業；1億2,725万円
・廊下、天井、トイレ等の大規模改修、エアコン設置工事等



□中学校施設空調設置事業

；3億3,436万円

- ・空調設備設置工事、9月から全中学校でエアコンが使用可能



城北中のエアコン

□長者屋敷官衙遺跡整備事業；4,075万円

- ・測量設計、用地購入



国史跡 平沢官衙遺跡(つくば市)
事業費8億7800万円



□歴史民俗資料館整備事業

；8,806万円

- ・資料館の耐震補強、トイレ、床等の改修工事



改修される歴史民俗資料館

□山国体育施設整備事業

；5,125万円

- ・コロナ運動公園フィールド改修（天然芝）工事、下水道引き込み工事等



3. 条例の制定、改正（抜粋）

□体育施設条例の一部改正

- ・大貞総合運動公園野球場の新設、体育施設に高校生料金を設定（値下げ）



□介護保険条例の一部改正

- ・第1号被保険者保険料の標準月額を5,000円に改定（現行4,900円／月）

□副市長の定数条例の一部改正

- ・地方創生の推進に関する事務を担当する副市長を新たに追加（副市長2名制）

4. 人事案件について

□副市長の選任

稲田 亮（43歳）さん

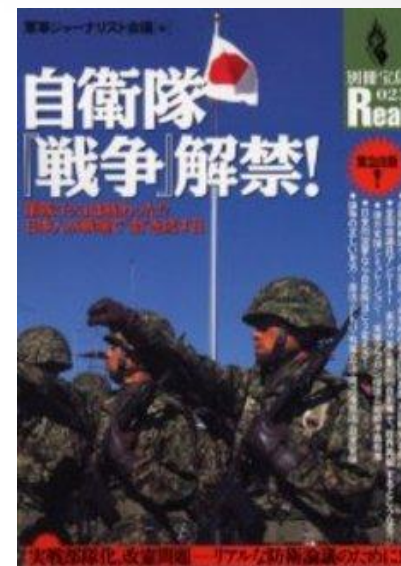
・前国土交通省大分河川国道事務所長



※稲田市長は地方創生特任副市長として就任。シティマネージャーとして地方創生戦略の一環で派遣され、任期は2年間です。

5. 意見書

- 「海外で戦争する国」にする集団的自衛権行使容認の閣議決定を撤回し、立法措置を行わないことを求める意見書



□意見書の賛否

	田上 征人	古森 三千年	小倉 喜八郎	武下 英二	福 元義	草野 修一	池田 勝一	村本 幸次	今吉 次郎	藤野 英司	恒賀 慎太郎	高野 良信	中村 詔治	古江 信一	中西 伸之	松葉 民雄	清水 勝彦	小川 平	山影 智一	川内 八千代	三上 英範	荒木 ひろ子	今井 義人	須賀 瑠美子	奥山 裕子	吉村 尚久	大塚 正俊	千木良 孝之
海外で戦争する国の立法措置を行わない意見書	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○

ありがとうございました。

